

## 全農 ET センター牛受精卵の緊急特別価格改定（値下げ）について

酪農・畜産現場は原材料や資材等の高騰により、かなり厳しい情勢が昨年度より続いております。生産者および JA の方々より、ET センター受精卵価格の低減化に関して強い要望が出ており、1 月と 7 月の年 2 回の価格改定が通常ではありますが、今回年度当初の 4 月 1 日より、緊急特別価格改定（値下げ）を実施することとしました。値下げ期間は 4-6 月までの 3 ヶ月間の限定としますが、7 月以降については今後の酪農・畜産情勢の推移を見据えて判断させていただきます。

### 価格改定（値下げ）の内容

供卵牛の父が福桜、茂重波、糸光、茂勝、寿恵福、光平福および茂重桜の 7 頭についてはランクを 1 段階下げました。

また受精卵製造に使用する種雄牛については安福久、百合茂、勝忠平、福栄、美津照および第 2 平茂勝の主要な 6 種類についてランクを 1 段階下げました。供卵牛と種雄牛の交配によっては 1 受精卵あたり 2,000 円から 6,000 円の値下げとなります。また今回については緊急特別価格改定ですので他の受精卵の値上げはいたしません。JA 全農 ET センターとしてはさらなる受精卵の品質向上ならびにコスト低減のための努力を継続してまいる所存です。

また、昨年度、当 ET センターからの黒毛和種体内受精卵の生産者の方々への供給は 12,000 個（前年度対比 114%）を超えました。これもユーザーの皆様方が継続的にご利用いただいているおかげと感謝しております。茨城県の笠間分場も今年度は本格的な稼働となり、受精卵製造個数も拡大する計画になっておりますので、何卒、全農 ET センター受精卵をお引き立てのほど、よろしくお願いもうしあげます。